下水道事業特別会計

事	務事	業評価票	[対象	え: 平)	成30年	度]			Ī	听 管 譚	果		٦	水道	課	
事務	事業	職員	人件費そ	その他事績	務事業 (下水道管	(理費)		á	細事業	Ě					
開始	年度	昭和 47	年度	事業の 根 拠		(義務)	法令等	(任意)		列 規	市要	綱	総合ビジョン	計	画	予算のみ
							1		I.				I	l.		
施	策			取組	1方針											
事業の	対象	下水道特別 人件費(管		(事業の	対象をどのよ	的 : うな状態にし	したいか)	条例等	こ基づき	き, 職員	人件費の	予算	管理を適正に行	iう。		
事業	概要	下水道維持管		<u> </u>	ひ嘱託	職員の給	 3与等人(上書の予	算管理	を行う。						
								決算内							(単	単位:円)
		.,		歳出	-								歳入			. , .
1	報酬	節				丰度 212,949		年度 211,887	増減率 0%		分下	小冶	説 明 使用料			本年度 25,769,369
	給料					691, 850		802, 228	-2%	1 ,,,	Ħ有 <u>'</u> 担	`小坦	区用科			23, 709, 303
	職員手	当等				994, 914		253, 422	1%		_					
4	共済費				13,	321, 845	13,	069, 105	-2%	<u> </u>	<u> </u>					
9	旅費					76, 907		68, 399	-11%	4	B					
										_		40.4	-140 - 4			F0 00F 07
										その	の他	-般会	計繰入金			53, 635, 672
										一舟	殳財源					
		合 計			80,	298, 465	79,	405, 041	-1%				合 計			79, 405, 041
人			職員		0.40	名		312, 000			ı		財源内訳	T		
(概 (概 算) 費		再任用			0.05	名		146, 450	利用和	者負担 0/	国	0/	都	そ(の他 %	一般財源
			職 員 合 計			名	3	458, 450	32.	% 5	0.0	%	0.0	67		% 0. 0
成果	指標	名(単位)	T	算式	・出典		,	7成29年月			年度(本年	F度)	平成31年			和2年度
		対する配置職員			_			11			11		11			11
		数(名)														
	事業に	対する職員体制 (名)			-			11			11		11			11
	件費(に占める職員人 下水道管理費) 割合 (%)			_			2. 73			2. 87		3. 18			3. 37
	- 07	実施団体(課)	職員課							統合能性	協偅	事業	の可能性	アウト	ソーシ	ングの可能性
類似	事業	事業名	職員人	件費その	他事務事	業(一月	般会計)			:L	困難			困難		
	市民二	ズ・														
市民力		られた意見等														
	評価の	の視点	高い 5	4	3	2	低い1	-		理由	(評価の	根拠	・事業の成果・	課題な	ど)	
			5	4	3		1									
	必多	要 性	-					地方自	治法 2 0	04条,	地方公務	員法,	給与条例。			
	右右	功 性						限らわ・	t- 1 昌 a	ስው ተነ	・ 車業を	雷普	しており、成果	リナトが	っている	۲.
	ъ	N II	"	_				PIX 570	二八只。	707 T C	., 尹木と	廷占	し C 63 り, 19C未	1811	J C 0 - 6	ه لا
								調査、	青掃、カ	k質検査	. 応急工	事等,	維持管理にお	ける業	務の大部	お分を民間委
	効 ፯	车 性						託とし [*] い。	て実施し	しており	, 限られ	た人	員で事業を運営	けしてい	るためタ	物率性は高
							1	。 今後の進	め方							
	[•			/ Z]
į	5 拡力	大・拡充		4				3 要	改善		2	2 事	業縮小		1 廃止	・中止
コメント	一般会	計の職員人件	費その他	と同様に	ニ進める。	ことが必	要である									

事	務事業	評価票	[対象	.: 平月	或30年	度]			Ī	听 管 i	課			下水道	課	
事務	事業		下	水道施設	管理事務	8事業			ត៍	細事	業		下	k道施設管	理業務	
開始	年度	平成 17	年度	事業の根 拠	法令等	(義務)	法令等	(任意)	市化	列規	市	要綱	総合ビジョ		画	予算のみ
				12 22												
施	策			取組	l方針											
site	- 11.5				E	 的		<i></i>	T. W. /- T		// I.L. &-L		6.11.11.1			
事業0	の対象	市民		(事業の		うな状態にし	<i>し</i> たいか)	管路の	異常を多	・ 見し糸	住持管理	財教智	所を抽出する	5 .		
事業	概要 取	7付管管路内(こテレビ	カメラる	を挿入し	, 管路(の状態を記	調査する								
								決算内	訳						(直	単位:円)
		節		歳出		年度	本年	: 使	増減率	IX	分	T	歳説	明		本年度
11	需用費	rin			100	- /2 0		0	- E MA		 用者	下水道	使用料	91		5, 709, 852
12	役務費					132, 020		32, 840	1%		担					
13	委託料				11,	556, 000	18, 9	000, 000	64%		国					
											都					
											ні-	_ 如心	計繰入金			13, 322, 988
										そ	の他		山林八亚			10, 322, 300
											般財源					
		合 計			11,	688, 020	19, 0	32, 840	63%				合 計			19, 032, 840
<u></u> 人		正規職			0. 50	名	4, 1	40, 000					財源内部			
(概 算) 人 件 費		再任用] 嘱託 聙				名			利用和	皆負担 %		国 %	都	そ %	の他 %	一般財源
		嘱託暗				名	4, 1	40, 000	30.			% . 0	0. 0). 0	0.0
成果		(単位)		算式	・出典		平	成29年月	度	平成30)年度(2	本年度)	平成3	1年度	令	和2年度
		【個所数(箇 所)			_			1, 500			2, 380)	C			0
0	調査実績	漬(箇所)			_			1, 518			2, 456)	C			0
		責/調査対象 数(%)			_			101			103		C	ı		0
		実施団体(課)								統合能性	1	協働事業	の可能性	アウ	トソーシ	ングの可能性
類似	事業	事業名								L	困難			実施済		
	市民二一	ズ・												<u> </u>		
市民	から寄せら	れた意見等														
	評価のネ	児点	高い 5	4	3	2	低い1			理由	1(評価	の根拠	・事業の成界	具・課題な	(ど)	
	 必 要	性	•										 設置, 改築, している。	修繕, 約	 負持その他	世の管理は,
														- とで 道	路路没事	 事故等の取付
	有 効	性		•					因する事	事故をえ						反付管補修を
	効 率	性		-									完了してい <i>。</i> で対応してい		異常個所	所について
							今	後の進	め方							
		14.4-			115.6#.1+						1					
	5 拡大	・ 拡充		4 現	!状維持			3 要	改善		1	2 事	業縮小		1 廃业	・中止
メン	対応が必	30年度で全件	と箇所に	ついては	年度内间	こ応急工	事を行っ	た。残り)の異常	宮が確認	図された	歯所につ	ついては, 🗉	F成31年度	に補修領	手の対策を行

事	務事詞	業評価票	[対象	.: 平原	式30 年	度]			Ī	所 管 詞	果		Ŧ	水道	課	
事務	事業		下	水道施設	管理事務	§事業			á	細事	<u></u>		下水道	施設清	掃業務	
開始	·年度	昭和 56	年度	事業の 根 拠	法令等	(義務)	法令等	(任意)	市化	別規	市	要綱	総合ビジョン	計	画	予算のみ
				IX IX	•											
施	策			取組	方針											
						44-										
事業の	の対象	市民		(事業の		的 :うな状態にし	たいか)	下水管	路の詰ま	まりを解	解消し快	適な市	民生活を維持す	`る。		
事業	概要	下水道施設のシ	青掃,調	査作業を	·委託契	約業者に	指示し乳	実施する	0							
								決算内	訳						重)	単位:円)
		 節		歳 出		 年度	太存	 丰度	増減率	IX	分		<u>歳入</u> 説明			本年度
11	需用費	TI1			B1) -	+皮	A -	+ /× 0			<u>ガー</u> 用者	下水道				6, 077, 824
	役務費					0		0	-		担					
13	委託料				17,	339, 650	20,	259, 416	17%	į	玉					
											邹					
										1	∃I)	άπ. Δ	=1627 🛆			14 101 500
										その	の他	一般云	計繰入金			14, 181, 592
										— <u>f</u>	投財源	·				
		合 計			17	339, 650	20	259, 416	17%				合 計			20. 259. 416
○人		正 規 晴	进		0. 60	名		968, 000					財源内訳			20, 200, 110
概 算)		再任用〕				名			利用和			玉	都	そ(の他	一般財源
○ 頁		嘱託暗				名	1	968, 000	30.	%		% .0	0.0	70	% 0	% 0.0
成果	指標	名(単位)	а ні	算式	・ 出典			成29年月			年度(オ		平成31年			·和2年度
		清掃等対象延 { (km)		-	_			3. 00			3. 30		5. 30			5. 30
0		清掃等延長						3. 52			2. 57		5. 30			5. 30
		(km) 清掃等延長/														
		清掃等対象延 <u>〔 (%)</u> 実施団体		-	_			117	車業	統合	78 T		100			100
類似	事業	(課)								能性	tř.	協働事業	の可能性	アウト	ソーシ	ングの可能性
		事 業 名							な	し	困難			実施済		
市民	市民二・から寄せり	ーズ・ られた意見等														
	=== === ==	. In L	高い	-		\Longrightarrow	低い			-m -l	/== I==	- 40 lbs	+ 44. a - 1. E	-m or 4.	10)	
	評価の)視点	5	4	3	2	1			埋田	(評価	の根拠	・事業の成果・	課題な	٤)	
	必 要	!性	-										設置,改築,修 している。	:繕,維	持その何	也の管理は,
	有效	1 性								きょり	塞,悪	臭等の	発生を防止し,	管きょ	の自然派	・ 流下機能を確
				_		_		保してい								
	効 率	生性		-									理を行うことが 要があることか			
							4	う後の進								
					」 上##±			o ==					】		1 55 1	
	5 拡大				状維持				改善				業縮小			上・中止
コメント	態を把抗り、計画 管内清打	屋する必要があ 画的かつ効率的	5る。今 りに施設 いらスト	年度で人 の維持管 ックマネ	孔目視記 理を行う ジメン	周査を全 う。 ト実施方	件完了し 針に基づ	たため、	今後は	はストッ	クマネ	ジメン	定期的に管きょ ト実施方針(下 めの清掃も必要	水道建	設事務事	事業)によ

事	務事簿	削料	[対象	:: 平月	或30年	度]			j	所 管	課				-	下水道	課	
事務	事業		下	水道施設	管理事務	務事業			ŧ	細事	業				水	質検査	業務	
開始	年度	昭和 52	年度	事業の 根 拠	法令等	(義務)	法令等	(任意)		列 規		市要	綱	総合ビジ	ョン	計	画	予算のみ
							1		l.									
施	策			取組	l方針													
						64												
事業の	D対象	市民		(事業の		的 :うな状態に	したいか)	公共用力	水域のス	水質を	管理 [·]	するこ	とで	市民生活に	こ寄与	すする。		
事業	概要	下水道施設の 行う。	員傷防止	・機能絲	推持・公	共用水垣	杖の水質保	全のた。	め, 市	う内の	流域 7	下水道	幹線技	接続点及び	特定	事業場	等の水質	[検査管理を
				歳出	1			決算内	訳					歳	: 1		<u>i</u>)	単位:円)
		 節		一		 年度	本年	- 度	増減率	Σ	፯ 分			部				本年度
	需用費					C		0	_		川用者							
	役務費 負担全	補助及び交付	+&		1	044, 553		0 157, 663	11%		担	!						
19	貝担亚,	補助及び文章	.) <u>ar</u>		1,	044, 555	1, 1	137, 003	1 1 70		国							
											都							
												-	一般会	計繰入金				1, 157, 66
										<i>₹</i>	の他	<u> </u>	<i>11</i>					., 137, 000
										_	-般財	源						
		合 計			1.	044, 553	1.1	157, 663	11%					合 計				1, 157, 66
○人		正規職	其		0. 70	名		796, 000	1170					財源内	訳			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
(概算) 費		再任用				名			利用	者負担	_	国		都			の他	一般財源
		嘱託 稍	計			名	5, 7	796, 000	0.		%	0.0	%	0.0	%		% 0.0	0.0
成果	指標名	名(単位)		算式	・出典		平	成29年月	隻	平成3	80年度	E (本结	拝度)	平成	31年	度	令	和2年度
	事業場	件数(件)			_			40			3	39			39			39
0	事業場	等採水件数			_			26			,	26			26			26
	下水道抗	(件) 施設・処理場						20							20		<u> </u>	
		[障事故件数 (件)			_			0				0			0			0
類似	事業 📙	実施団体 (課)								統合 能性		協係	動事業	の可能性		アウ	トソーシ	ングの可能性
2812	7.4	事 業 名							な	:L	团	難				実施済	f	
市民	市民ニーから寄せら	-ズ・ られた意見等																
			高い				> 低い											
	評価の	視点	5	4	3	2	1			理	由(記	評価の	根拠	・事業の成	は果・	課題な	:ど)	
	必 要	性		-										設置, 改築 している。		修繕 ,維	負持その(他の管理は,
	有 効	性																保持するた
	H 201	17		_				め、悪質	質排水を	を出す	事業	所に対	して	指導を行な	よって	こいる。		
	効 率	性		-				平成164 行なう:						市と共同で	で検査	₹を実施	している	る。共同化で
							今	後の進										
ļ	 5 拡大				■ .状維持			3 要			+	•		□ 『業縮小				□ 上・中止
	- 1147	114 / U		. 51	· % >4/ILL 1/1		1	- ×	~ -			•	- +	North 1		1	. 1761	_ ,
П																		
メン	水質検査	査業務は公共月	月水域の	水質悪化	:防止の旨	最端末の	活動であ	り, 下2	水道管理	里者の	責務	である	こと	から、継続	売して	実施し	ていく。	
۲																		

事	務事	業評価票	[対象	.: 平月	或30 年	度]			Ē	所 管 詞	果		T	水道	課	
事務	事業		下	水道施設	管理事務	事業			á	細事業	<u></u>		下水道	台帳整	備業務	
開始	年度	昭和 56	年度	事業の根 拠	法令等	(義務)	法令等	(任意)	市化	列規	市	要綱	総合ビジョン	計	画	予算のみ
				110 120												
施	策			取組	方針											
事業0	の対象	市民		(事業の		的 うな状態にし	たいか)	下水道	施設の情	青報を整	隆理し適	[切な維持	寺管理に役立て	る。		
事業	概要	下水道施設の	新設撤去	工事等に	こついて、	許可書	及び工事	事完成図	等を整理	里し、羽	見地調査	でを行って	て下水道台帳図	及び調	書の修	正を行う。
				歳出	1			決算内	訳				歳入		1)	単位:円)
		 節		成 口		丰度	本生	丰度	増減率	区	分		歳 入 説 明			本年度
11	需用費					0		0			用者	下水道	使用料			4, 885, 516
12	役務費 委託料				2.	0 722, 936	3.	0 687, 936			担 					
14	使用料	及び賃借料				447, 840		447, 840	0%		=					
										ŧ	邹					
										70	 の他	一般会	計繰入金			8, 250, 260
										— 舟	段財源					
		合計 正規 職	t 員		12, 0, 40	170, 776 名		135, 776 312, 000					合 計 財源内訳			13, 135, 776
(概 算 件		再任用			0.40	<u> </u>	3,	312, 000		当 負担		玉	都	その	の他	一般財源
		嘱託崩			0. 90	名		376, 000	Į.	%		%	%	00	%	%
成果	指標	名(単位)	計	算式	· 出典			688, 000 成29年原			0. 年度(オ		0.0 平成31年	<u>62</u> 度		0.0
		R及び事業者 台帳写し交付数		-	_			2, 508			2, 582		2, 500			2, 500
0	台帳修	^(件) 正延長 (Km)		-				4. 6			6. 4		5. 5			5. 5
		及び通知書の 件数(件)		ます設置申 及び他企業				939			1, 197		1, 065			1, 065
*至 (V)	击光	実施団体 (課)							事業 の可		協	協働事業	の可能性	アウト	ソーシ	ングの可能性
類似	事業	事業名							な	L	困難			困難		
市民	市民ニ から寄せ	ーズ・ られた意見等														
	評価の)担占	高い	—		\rightarrow	低い			押由	1 (証価	の規拠し	・事業の成果・	理期か	 ば)	
	計画の	プガ 点	5	4	3	2	1			- 生田		の対反が	サネの成木・	环処ひ	C)	
	必要	医性	•					下水道	法に整備	请義務 規	見定があ	る。				
	有交	力 性		•				維持管理	理情報等	穿を付加	ロしてい	る。				
	効 革	☑ 性						台帳シ	ステムイ	とにより)下水道	課職員金	全員が事務従事	できて	いる。	
							4	今後の進	め方							
	_ t++=				\+\								】 業統小			
コメント	下水道 台帳は	既に一部の管の	つ情報に	づく整備は管内ビ	デオ画像	象を取り:	込む等維	平成11年	作業の一	-翼を担	ってい	図システる状況で	業縮小 テムを導入し, であり, 固定資 充合について検	データ 産台帳	化してに	

事	務事	業評価票	[対象	.: 平月	或30年	度]			Ē	所 管 詞	果			下才	く道説	果	
事務	事業		下	水道施設	管理事務	務事業			á	細事	ŧ		公共下	水道施	設維持	寺管理美	 美務
開始	年度	昭和 54	年度	ナルツ	法令等	(義務)	法令等	(任意)	市份	列規	市	要綱	総合ビジ	ョン	計	画	予算のみ
Dista	1 /2		- 1/2	根 拠		•											
施	策			取組	l方針												
事業0	D対象	市民		(事業の		的 :うな状態にし	たいか)	異常個所	听の補償	多をおこ	ない下	水道施	設の機能を	維持す	る。		
事業	概要	公共汚水まする	を設置し	,宅内俱	削からの	下水の流	入を管理	里する。	また損傷	傷箇所る	を補修す	-ること	で、下水道	施設を	正常	な状態に	こ保たせる。
								決算内	訳							<u>(</u>	<u>単位</u> :円)
				歳出				W# F 11	D/X				歳	入			- <u> </u>
		節			前:	年度	本结	丰度	増減率	区	分		説	明			本年度
11	需用費					0		0	-		用者	下水道	使用料				20, 595, 706
	役務費					0		0		負	担						
	委託料工事請	台弗			EA	0 536, 001		0		[玉						
	上 申 胡 ! · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					382, 800		507, 631 393, 600	11%								
		型 補助及び交付st	}			291, 424		751, 124		ŧ	邹						
										7.	7 /H	一般会	計繰入金				48, 056, 649
										70	の他						
										— <u>f</u>	投財源						
		合 計			60	210, 225	60	652, 355	100/				合 計				68, 652, 355
		正規職	t 員		0.80	Z10, ZZ3 名		624, 000					財源内記	:R			00, 002, 300
人概算		再任用〕			0.00	 名	,			 皆負担	[玉	都		その	他	一般財源
~ 費		嘱託崩	貴			名				%		%		%		%	%
		<u>é</u>	計					624, 000			0.		0. 0		70.		0.0
成果	指標	名(単位)		算式	・出典		平	成29年度		平成30	年度(オ	本年度)	平成3	31年度		令	和2年度
	工事予	定件数(件)		-	-			159			148		1	60			-
	工事実	績件数(件)		-	-			211			235		1	60			-
		績件数/工事			_			133			159		1	00			_
	予定	件数(%)						1			1						
		実施団体 (課)							事業の可	統合 能性	協	協働事業	の可能性	7	'ウト	ソーシ	ングの可能性
類似	事業	事業名								L	困難				施済		
		事未 1							<i>'</i> &		四共			×	池河		
	市民二-																
市民	から寄せ	られた意見等															
	評価の)担占	高い			\Longrightarrow	低い			理古	(証無	の担切	・事業の成:	甲 . ഈ!	野 <i>ナ</i> と J	<i>-</i> ")	
	計画の	が元品	5	4	3	2	1			- 连田		の作成が	・争未の政	木	退るで	_ /	
	必要	ī #4-	_					下水道法	去第3角	そには	「公共下	水道の	設置,改築	,修繕	,維持	寺その作	也の管理は,
	火 安	t 1±	•					市町村が	が行うも	しのとす	「る。」	と規定	している。				
								エルギ	₩₽₽₽₽₽₽	2 作 佐司	ニナヨ本	. 8	#01-1±1/4-1-	7 - 1.	- ,	* 吹 7/7 :	. 佐士・の
	有效	性						下水坦加 閉塞、乳						ること	C, 1	旦岭阳7	ひ, 管きょの
	効 率	≤ 性													装工	事をする	るのに合わせ
										_ じ上手	# 雅复の	7月リルパーニ	努めている	•			
	_	,						き後の進					_				
] 、· 拡充			■ !状維持] ——— 改善				□ :業縮小			1] 上・中止
	5 拡大	、"加兀		4 現	1人框 打			3 要	以普			2 争	未帕小			1 廃」	中正
メ		施設管きょ閉塞	፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟や下水	道施設破	損等に。	よる市民	要望に対	して早急	急に対応	ぶするた	め市内	業者との	の応急工事	(単価封	2約) 종	を継続し	ル維持管理を
ント	行ってし	いく。															
'																	

事	務事	業評価票	[対象	.: 平月	式30年	[度]			Ī	听 管	課		-	下水道	課	
事務	事業		下力	水道施設	管理事務	务事業			á	細事	業		雨水浸	透ます	設置工事	
開始	·年度	昭和 63	年度		法令等	(義務)	法令等	(任意)	市化	列規	市	要綱	総合ビジョン	, 計	画	予算のみ
施	策		水道	根拠取組	力針	① ②	下水道旅 雨水への		画的な	維持管	理	•	•			•
"2	214															
事業の	の対象	市民	;	(事業の		 的 こうな状態にし		下水道へる。	への雨力	kの流	入の抑制	制を図る	ことによって,	公共用	月水域の2	k質を維持す
事業	概要	単価契約をし し、湧水保全					を図る。			用住宅	(新築	または仮	設のものを除	く) に雨		
				歳出	4			決算内	訳				歳		(直	単位:円)
				水	_	 年度	本年	- 度	増減率	区	分		説り			本年度
12	需用費 役務費					010 001		200 570	100		用者 担					
15	工事請	負費			3,	912, 601	4, 6	522, 578	18%		国					
											都	雨水流	出抑制補助金			1, 988, 958
										そ	の他	一般会	計繰入金(地域住	宅交付金	を含む)	2, 633, 620
										_	般財源					
		合 計			3,	912, 601	4, 6	322, 578	18%				合 計			4, 622, 578
 人			職員		0. 65	名	5, 3	82, 000					財源内訳			/= - /
概算 供費		再任用	職員 職員		0. 10	<u>名</u> 名	9	264, 000	利用和	者負担 %	,	国 %	都 %		の他 %	一般財源
			呱 貝 合 計		0. 10	<u> </u>		346, 000 346, 000	0.). O	43. 0		7.0	0.0
成果	指標	名(単位)		算式	・出典		平	成29年月	复	平成30	0年度(本年度)	平成31年	度	令	和2年度
	予算	額(千円)			_			5, 000			5, 000)	5, 000	1		5, 000
		額(千円) L事店数(店			_			3, 913			4, 623	3	5, 000			5, 000
	相化-	は 舗) 実施団体	-		_			9	車業	統合	9		9	T		9
類似	事業	(課)							の可	能性			の可能性			ングの可能性
		事業名	_						な	:し 	可能			実施済	F 	
市民	市民ニ から寄せ	ーズ・ られた意見等														
	評価の	D視点	高い				低い			理日	由 (評価	面の根拠	・事業の成果・	課題な	:ど)	
	必要	更性	5	4 	3		1 	下水道流	去施行令	うの規定	定で合詞	た改善を	実施することに	こなって	いる。	
	有效	力性						雨水流と			から雨れ	k浸透ま	すの設置を積	亟的に行	うなってお	おり、効果が
	効 ዻ	≖ 性			•			市報を活てきてい		ほぼ -	予算額を	を執行す	る形で事業を追	進てきた	−が申請値	井数が減少し
							今	後の進	め方							
]]
	5 拡力	で・拡充		4 現	状維持			3 要	改 善			2 事	業縮小		1 廃山	・中止
コメント	雨水浸	透ます設置事	業につい	ては、積	極的に	P R等を	行い,今	後も市約	総合 ビシ	ジョン (の目標達	達成に向	け,事業を継糸	売する。		

事	務事	業評価票	[対象	:: 平/	式30年	F度]			i	所管言	果		Т	水道	課	
事務	事業		下	水道施設	管理事務	务事業			i	細事	業		公営企	集会計通	適用事業	
開始	年度	平成 28	年度	事業の根 拠		(義務)	法令等	(任意)	市(列規	市	要綱	総合ビジョン	計	画	予算のみ
施	策				1方針											
事業0	D対象	内部事系	务	(事業の		 的 ような状態にし	<i>.t</i> =いか)	平成32:	年度より	り , 地方	公営企	:業法の	適用を行う。			
事業	概要	下水道事業の約 方公営企業法の											め, 平成28~3	1年度の	準備期	間を設け、地
				<u> 부</u>	ц			決算内	訳				华 7		()	単位:円)
		節		歳出	_	 年度	本组	 年度	増減率	区	分		<u>歳入</u> 説明			本年度
11	需用費	۵۱-			15-5	0		0			 用者		150 - 51			11112
12	役務費					0		0	-	負	担					
13	委託料				14,	353, 200	14,	353, 200	0%		玉					
											都					
												公学企	業会計適用債			14, 300, 000
										そ(の他		来去可题而 <u>原</u> 計繰入金			53, 200
										— f	投財源					
		A =1			1.4	252 000	1.4	252 200	00/				A =1			14 252 200
		<u>合計</u> 正規	t 員		0. 70	, 353, 200 名		353, 200 796, 000					合 計 財源内訳			14, 353, 200
(概 算件		再任用〕			0.70	 名	,	,		 者負担		玉	都	そ(の他	一般財源
~ 費		嘱託崩				名				%		%	%		%	%
r ==	11× 1=	<u> </u>	計	Arter _ Is				796, 000				0	0.0	100		0.0
成果	指標	名(単位)		昇式	・出典			成29年原金書類整理			年度(オ 産台帳作		平成31年 ③固定資産台帳作		7.	1和2年度
	固定資	産台帳作成作業 (件)			-		・マッヒ゜ング	帳データ化 システム登録 エ事リスト	995	• 1, 038 ※98%			• 1,157 (累計) ※100%完了			_
	公営企	:業会計研修会 (回数)			-			3			4		6			_
	関係名	・課ヒアリング (回数)			_			7			11		8			_
類似	車 樂	実施団体 (課)								統合 能性	括	協働事業	の可能性	アウト	ソーシ	ングの可能性
規以	尹禾	事 業 名									困難			実施済	データ	整理,研修
市民/	市民ニから寄せ	ーズ・ られた意見等														
	評価の)視点	高い			\Longrightarrow	低い			理片	1 (評価	の根拠・	・事業の成果・	課題か	(ئىل	
	д г пдд о	150711	5	4	3	2	1				, (HI)m	** K K	7 X V / / / X X	W 123 101		
	必要	善性						平成27: る。	年 1 月2	7日付約	総務大臣	通知より	り,平成32年度	の法適	用が要	請されてい
	有交	5 性		•				委託業	者の専門	門分野を	₹活用し	., 速や7	かに移行業務が	できて	いる。	
	効 率	፯ 性		•				既存の記	地図管理	里シスラ	−ムを活	用する	ことで、効率的	なデー	タ整備に	ができてい
							4	今後の進								
					1 1 1 4 4 + + + + + + + + + + + + + + +								当			
	5 拡大	・拡充		4	以維持			3 要	改 善			2 事	業縮小		1 廃」	上・中止
	また,	公営企業会計ら	ノステム	について	は,導.	入及び運	用の委託	:契約を	締結し,	システ	- ム構築	の準備等	備・評価につい 等を行った。そ 吟録 例規の整	の他,	公営企業	業に関する研

事	務事	業評価票	[対象	.: 平月	戊30 年	F度]			Ē	所管言	課		下	水道	課	
事務	事業			水洗普及	上 女事務事	業			ş	細事	業		水洗	化促進	業務	
開始	a 年度	昭和 51	年度	事業の 根 拠		(義務)	法令等	(任意)	市例	列 規	市多	要綱	総合ビジョン	計	画	予算のみ
				12		Ĭ										
施	策			取組	1方針	<u> </u>										
						7.64										
事業(の対象	市民		(事業の		目的 ような状態にし	したいか)	下水道	接続を仮	建進しす	市民生活	を向上で	させる。			
事業	概要	水洗化への訪問		び、改個	夏工事に	要する資	金の助尿	붗を行う 。	0							
				歳出				決算内記	訳				<u></u>		(直	単位:円)
		節		歳出	_	· 年度	本 4	年度	増減率	区	分		歳 入 説 明			本年度
11	需用費					167, 993	3 1	154, 773	-8%	利	用者	下水道	使用料			38, 693
19	負担金	補助及び交付金	Ì			0		0	-	負	担					
										[国					
					-		<u></u>			- 1	都					-
										そ,	の他	一般会	計繰入金			116, 080
					<u> </u>		-									
											般財源					
		<u>合計</u> 正規 職			0. 10	167, 993 名		154, 773 828, 000					合 計 財源内訳			154, 773
人概算		再任用即			0.15	名	<u> </u>	JEO, 011		者負担		玉	都	70	の他	一般財源
ご 費		嘱 託 職				名		222, 200		%		%		75	%	%
成果	指標	名(単位)	計		・出典			828, 000 ² 成29年度			0. D年度(本		0.0 平成31年	75. 度		0.0
15051		水洗化件数			<u>ш</u> х			10	2	1	27	1.2.	15	Σ		15
) AL	(件)														
	未水洗	化件数(件)			-		<u> </u>	262			235		220			205
	水流	先化率(%)	/排水設備	総水洗 備台帳総数	洗化数 :(未供用地	也区含む)		99. 1			99. 2		99. 2			99. 3
NET IN	alle	実施団体 (課)							事業 の可	統合 能性	協	3働事業	の可能性	アウト	・ソーシ	ングの可能性
類似	事業	事 業 名							な	: L	困難			困難		
市民	市民ニ· から寄せ	ーズ・ られた意見等														
			高い・				》 低い			-77.1		- Iba		- n- L		
	評価の)視点	5	4	3	2	1			理由	3(評価(の根拠・	・事業の成果・	課題な	ど)	
	必要	Ē 性		•				市域の現る。	環境衛生	上の向上	上及び下	水道料金	金の徴収の点か	ら下水	道事業者	当の業務であ
	有效	力 性		•				未水洗	化家屋0	 D状況を		るなかっ	で水洗化率が上	.昇して	いる。	
		∝ 性									 が,年間	事業計画	画に基づいて実	<u></u> 施して	いるため	 か効率性につ
								いては問		よい。						
		7			-		_	今後の進∂ □			T	Г				7
		・拡充							 改善善				 業縮小			<u>-</u> 上・中止
п							-									

事	務事	業評価票	<u> </u>	対象	: 平月	或30年	度]			j	听 管 訂	果		下水道課	₹	
事務	事業				水洗普及					-	細事	宝内	排水設備申請:	確認・検: 導	査及び‡ 	旨定工事店 指
開始	年度	昭和 5	1 生	丰度	事業の根 拠	法令等		法令等	(任意)		列規	市要綱	総合ビジョン	シ 計	画	予算のみ
		-			1区 7处	•										
施	策				开77 幺日	方針										
心	來				月又和日	1.万平1										
							,,									
事業の	D対象	市	民		(事業の	目 対象をどのよ	的 うな状態に	したいか)	適正な	許認可る	きおこな	い市民の住名	生活を支える。			
事業	概要	法令等に遵	守準拠	见した	排水設備	帯の普及	を図るた	-め, 図面	面の審査	や検査等	等を実加	をし指定工事!	店の指導を行う	0		
									決算内	訳					(単	位:円)
					歳出						_		歳 .			1
13	委託料	<u>節</u>				<u></u>	年度 (年度 0	増減率		分 2	説	明		本年度
10	女癿竹	<u> </u>							0	_		用者 担				
											F	=				
												=				
											į	都 ——				
											そ(の他				
	_				_						£	 设財源				
											,,	X 1/1 ///				
. 1		<u>合</u> 計 正規		員		0. 90	(名		0 452, 000	_			合 計 財源内訳			
(人 概 件 #						0. 90	名	,,	402, 000	利用	 者負担	玉	都	その	他	一般財源
一費		嘱託	職	員		0.60	名	1,	584, 000		%	(% 9	6	%	%
r == 1	11× 13	= h / W / I \	合	計	haberI^				036, 000			0.0	0.0	0.0		0.0
成果		票名(単位) 非水設備申請	. <i>II</i> +		- 算式	・出典		4	² 成29年原	艾	平成30	年度(本年度)	平成31:	中度	令村	口2年度
		数(件)	11+		-	_			633			769	655			655
		≅工事店件数 (件)			-	_			305			314	309			309
									100			100	100			100
	快省	₹合格率(%)			•	_			100			100	100			100
類似	事業	実施団体(課)	Σ								統合 能性	協働事	業の可能性	アウト	ソーシン	ッグの可能性
2012	-7-2/	事業名	i							な	に	困難		困難		
市民力		ニーズ・ トられた意見等	.													
.,																
	評価の	の視点	F	<u>事い</u> 5	4	3	2	低い1	-		理由	(評価の根拠	心・事業の成果	課題など	()	
				<u> </u>	4	0		'	0 # T		n. 0.4*	*	2 Th 27 L	J. #4. ** 0. F4	-	+ 7 17 1.
	必	要 性											の確認は,悪質 の設置状況の確			米るはか,
	有多	効 性											査を行ない下水 ffなっている。	の流下不全	≧の防止	に努めてい
									จเมา,	上 争/	51~X) C	・投削担等で1	145600			
	効⋾	率 性										、 「下水の適り 「なっている。	切な放流は下水	道事業の相	艮幹であ	るため、課
				_												
	Г					•		1	今後の進 □							
		<u>''</u> 大・拡充				━ 状維持				<u>,</u> 改善		2	 事業縮小	1		・中止
コメント	-		水準を	·高め	,市民の	快適な <u></u>	生活を維	持するた			うまま進	≜めるのが適≧		1		

事	務事	業評価票	[対象	.: 平原	式30 年	度]			Ī	所 管	課		干	水道	課	
事務	事業		下	水道使用	月料事務:	事業			á	細事	業		下水道位	吏用料徵	数収業務	
開始	年度	昭和 51	年度	事業の 根 拠	法令等	(義務)	法令等	(任意)		別規	市	要綱	総合ビジョン	計	画	予算のみ
施	策			取組	方針											
								I		_	14.41.6.4=		1 34 1 79		A 1- MI.	
事業0	D対象	東京都水道	道局	(事業の		的 うな状態にし	たいか)	市内水i 入する。		z —の≀	検針を行	い, 上フ	水道と併せて下	水道料	金を徴り	又し, 市に納
事業	概要	東京都水道局(こ徴収業	務を委託	Eしてい	る。										
				歳 出	1			決算内	訳				歳入		1)	単位:円)
		節		成		丰度	本年	丰度	増減率	区	分		説明			本年度
	需用費					49, 992		52, 784	0 70		用者	下水道	使用料			155, 245, 371
13	委託料				171,	371, 000	155,	192, 587	-9%	貝	. 担					
											国					
											都					
										z	の他					
										7	の他					
										_	般財源					
		合 計				420, 992		245, 371					合 計			155, 245, 371
人概件		正規職			0.30	<u>名</u> 名	2,	484, 000		当 負担	T 1	玉	財源内訳都	そ (の他	一般財源
算費		嘱託崩	战 員		0. 20	名		528, 000		9	-	<u>~</u>	%		%	% % % % % % % % % % % % % % % % % % %
成果	+15 +12	名(単位)	計	算式	. ш ф			012, 000 成29年原			0. 0年度(2	. ()	0.0	0.		0.0 ·和2年度
0		4 (年位) 6件数 (件)		开八				796, 968	<u> </u>	十成の	802, 414		803, 891			792, 736
								790, 900			002, 41	*	003, 091			192, 130
0		≧額(円) ・滞納合計)		-	-		1, 4	13, 443, 7	761	1,	424, 356,	, 582	1, 426, 978,	000	1, 4	07, 178, 000
0		双額(円) ・滞納合計)		-	-		1, 4	04, 486, (006	1,	403, 660,	, 063	1, 426, 978,	000	1, 4	07, 178, 000
		実施団体 (課)								統合 能性	tā.	協働事業	の可能性	アウト	ソーシ	ングの可能性
類似	事業	事業名							0,71	1011	困難			実施済		
		ず 木 石									四無			大心内		
市民/	市民二· から寄せ	ーズ・ られた意見等														
	評価の)視点	高い 5	4	3	2	低い1	-		理日	由(評価	の根拠・	・事業の成果・	課題な	ど)	
				4	3		'									
	必要	生性						下水道	料金を御	数収す	るため東	京都水流	道局に事務を委	託する	0	
	有交	b 性						水道料金				金が未絹	納となった場合	,給水	停止等の	の措置が取ら
												微巾要	 答の窓口が一本	ルさわ	ており	一
	効 率	医性							た,下zi				すると排水メー			
		٦			_			今後の進					7]
		」 ・拡充			■ 状維持				」 改善] 業縮小			<u>」</u> L・中止
	下水道位	使用料の徴収を ステムは東京者		水道局に	委託する			·水道と	下水道包			収窓口が	が一つとなり収 見状のまま業務		進する。	また、料金

事	務事為	削	[対象	: 平/	式30年	度]			Ī	所 管 詞	果			下水道	課	
事務	事業		下	水道使用	用料事務	事業			á	細事			汚水	処理及び	雨水処理	
開始	年度	昭和 50	年度	事業の根 拠	法令等	(義務)	法令等	(任意)	市化	別規	市	要綱	総合ビジョ	ン計	画	予算のみ
						Ĺ	I									
施	策			取組	l方針											
						44										
事業の	の対象	各水再生セン	ンター	(事業の		的 : うな状態にし	<i>し</i> たいか)	汚水・同	雨水を処	□理して	川に流	せる水	質にする。			
事業	概要	北多摩一号, : は, 各市の報行	北多摩二告による	号水再5 污水量 &	Eセンタ ≿,面積	ーで汚水 比から算	及び雨水 出された	(の処理 :雨水量)	を行い, によっ ⁻	その約 て決めら	推持管理 られる。	型に要す 1 ㎡に	る費用を関係 つき38円	系市で負担 である。	旦する。	各市の負担額
				歳出	-1			決算内	訳					λ	<u>i</u>)	単位:円)
		節		иж п		年度	本年	度	増減率	区	分		説	明		本年度
	需用費 負担全約		<u>></u>		610	895, 140		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	- 7 %		用者 担	下水道	使用料			469, 993, 676
13	只正亚下	用切及び又刊立	<u>r</u>		013,	030, 140	374, 0	720, 000	7 /0		 I					
										-	=					
										1	邹					
										その	の他	一般会	計繰入金			104, 034, 324
										— <u></u>	 股財源					
		合 計			619.	895, 140	574.0	28, 000	-7%				合 計			574, 028, 000
<u></u>		正規職			0. 20	名	· ·	56, 000					財源内訳			
人概算)		再任用			0. 50	名 名	1.3	320, 000	利用和	*負担 %	-	国 %	都	そ %	の他 %	一般財源
		É	計			Н	2, 9	76, 000	81.	. 9	0.	0	0.0	18	3. 1	0. 0
成果		名(単位)		算式	・出典			成29年月	吏	平成30	年度(オ	卜 年度)	平成31		令	和2年度
0	下水道	整備率(%)			_			99. 40			99. 48		99.	18		99. 48
		水道本部への :報告(回)			_			4			4		4			4
0		理量および雨 理量(㎡)			_		16	, 313, 03	0	15	5, 106, 0	000	16, 4	87		16, 517
		実施団体 (課)								統合 能性	協	協働事業	の可能性	アウ	トソーシ	ングの可能性
類似	事業	事 業 名									困難			実施済	汚水処 処理	理および雨水
本 尼·	市民二-													•		
111111111111111111111111111111111111111	からむら	010亿总元寺	高い				》低い							_	_	
	評価の	視点	声い 5	4	3	2	1			理由	(評価	の根拠	・事業の成果	:・課題な	:ど)	
	必要	性	•						は放流す				理をし、河川ため、東京都			要があるが, いをし処理を
	有効	性				•		「浸水の			5環境の	改善」	「公共用水均	ぱの保全」	はほぼぇ	達成されてい
	効 率	性	-					多摩二特	号水再生	Eセンタ	ーで汚	水及び		行い, そ		多摩一号, 北 管理に要する
				I			今	後の進								
					■!			3 要					□ 業縮小			<u></u> 上・中止
П	汚水及び	が雨水は, 適コ を行い, その編		が必要で	: あり、			質基準(こ対応す					·摩一号,		

事	務事	業評価票	[対象	:: 平月	或30 年	度]			Ē	所 管 詞	課			下水道	道課	
事務	事業	下	水道庶	務事務事	業(下水	K道管理:	費)		á	細事						
開始	年度	昭和 47	年度	事業の 根 拠	法令等	(義務)	法令等(信	壬意)		別規	市	要綱	総合ビジョ	ン ま	十画	予算のみ
											1		l			
施	策			取組	l方針											
事業の	D対象			(事業の		的 : うな状態に I	したいか)									
事業	概要	関係団体との記	調整,職	員の実績	务研修,:	文書・C)A機器及び	が車両(の維持領	管理や氵	肖費税	の納付等	を行う。			
				TE 11	1		ä	央算内	訳				1E	7	(単位:円)
		 節		歳出		 年度	本年月	隻	増減率	区	分	Т		明		本年度
11	需用費					903, 171		6, 056	-12%		 用者	下水道	使用料			86, 343, 911
12	役務費					112, 358		1, 668	8%	負	担	下水道	手数料			340, 000
		及び賃借料				117, 298		4, 198	-3%		玉					
	備品購					0		8, 560	-							
		補助及び交付金	<u></u>			434, 050		3, 190	4%	i	都					
		填及び賠償金			70	521, 300		0 600	21%			én 合	:計繰入金			1, 389, 361
21	公林負				70,	321, 300	00, 41	9, 000	21%	そ	の他	一板云	: 計牒八並			1, 309, 30
										— f	般財源					
		A =1			70	000 177	00.07	0.070	0.00/				A =1			00 070 070
		<u>合計</u> 正規			0.05	088, 177 名		4, 000	22%				合 計 財源内訴	l		88, 073, 272
(概算)		再任用〕			0. 03	 名		4, 000 8, 700	利用を	 皆負担	T T	玉	都		 その他	一般財源
⇒費		属 託 聙			0. 20	名		8, 000	437131		1	<u> </u>		%	%	+
		é						0, 700	98.	. 4	(0. 0	0.0		1. 6	0.0
成果	指標	名 (単位)		算式	・出典		平成	29年度	Ę	平成30	年度((本年度)	平成3	年度	ŕ	和2年度
	予算	算額(円)			-		72, 2	209, 00	0	8	8, 314,	000	85, 623	3, 000	8	7, 165, 000
	予算報	执行額 (円)			-		72, 0	088, 17	7	8	8, 073,	272	85, 623	3, 000	8	7, 165, 000
0	予算	執行率(%)		執行額	/予算額		9:	9. 83			99. 7	3	100.	00		100.00
		実施団体(課)								統合 能性		協働事業	の可能性	アウ	トソーシ	ングの可能性
類似	事業	事業名									困難	<u> </u>		困業	<u> </u>	
	市民二	ーズ・														
市民/	から寄せ	られた意見等														
	評価の) 視点	高い 5	4	3	2	低い1			理由	1(評値	西の根拠	・事業の成果	! - 課題	など)	
	必要	. 性						水道	事業を選	■営上で	で必要を	な需用費	・役務費・公	公課費等	を負担す	る。
	有效	力性		-				カ果的な いく。	よ成果だ	が上がっ	ってい	るが、引	き続き効率。	はく事業	運営を行	うよう努めて
	効 率	☑性			-							ついては 効率化は		リ, 役務	費など裁	量の余地がな
							今後	後の進	め方							
	5 拡大	・拡充		4 現	状維持		3	要	改善			2 事	業縮小		1 廃.	止・中止
コメント	下水道	事業を運営して	こいくた	めの事業	ぎであり,	事業規	模等勘案し	, ても,	これま	ミでどお	らり事う	業を進め	ることが必要	そである。	ō	

事	務事	業評価票	[対象	₹:平月	或30 年	度]			Ē	听 管 譚	果		干	水道	課	
事務	事業		-	般会計繰	出金事務	务事業			á	細事業	Ě					
開始	年度	昭和 47	年度	事業の 根 拠	法令等	(義務)	法令等	(任意)	市化	列規	市要	綱	総合ビジョン	計	画	予算のみ
							1									
施	策			取組	1方針											
事業0	D対象	下水道特別	会計	(事業の	対象をどのよ	 的 うな状態にし	したいか)	下水道	特別会言	十を適切]に運用す	る。				
事業	概要	下水道事業特	別会計が	いら前年原	度剰余金	を一般会	計に繰り	り出す。								
								決算内	訳						(単	単位:円)
		 節		歳出		 年度	<u>+</u> /	 年度	増減率		分		歳 入 説 明			本年度
28	繰出金					午及 182, 897		午及 113, 857		利月			武明			<u> </u>
	1717—				,	,	,	,	0070	負						
										[E					
										者	部 —					
										その	の他					
										— 舟	设財源					11, 113, 857
		合 計			27,	182, 897		113, 857					合 計			11, 113, 85
○ 人 概 供		正規職			0. 50	名	4,	140, 000		± 45 ±0			財源内訳	7	O lib	60. D.1. YEE
(概算) 大件費		再任用				名 名			利用1	者負担 %	国	%	都 %	70		一般財源
			// // 計			н	4,	140, 000	0.		0.0		0. 0	0.		100.0
成果	指標	票名 (単位)		算式	・出典		4	7成29年原	隻	平成30:	年度(本年	度)	平成31年	度	令	和2年度
0		重事業特別会計 算額(円)			_		2, 9	42, 666,	100	2, 7	70, 118, 48	37	2, 700, 138,	000	2, 54	18, 913, 825
0	繰	出額(円)	決算後	に余剰分般会計の	AD . L. L.	東度に一	27	7, 182, 89)7	11	1, 113, 857		44, 816, 34	0.0 年度		0
	繰出	額割合(%)		道事業特別 ・般会計へ				0. 92			0. 40		1. 66			0. 00
類似	事業	実施団体(課)								統合 能性	協働	事業	の可能性	アウト	-ソーシ:	ングの可能性
20(12)	, ,,,	事業名									困難			困難		
市民/		-ーズ・ :られた意見等														
	= a. / ar .	O+8 +	高い				> 低い			TII 4-	/==/T ○	LCI ihn	本类の世 田	-m 85 +\	1*\	
	評価(の視点 —————	5	4	3	2	1			埋田	(評価の	恨拠 •	・事業の成果・	誄越な	<u>(2)</u>	
	必	要 性		•				決算で	生じた乗	制余金か	ら繰越金	1, 000)万円を差し引い	ハた額る	を一般会	計に繰出す。
	有多	効 性						決算で	生じた乗	削余金な	ので有効	性の記	平価は難しい。			
	効 3	率 性								が生じた	ための支	出でる	あり, 効率性の	評価は	難しい。	
		_					<u>4</u>	今後の進			I		-			
		□ 大・拡充			■			3 要	」 改善		2	 事	」 業縮小		1 廃止	」 - ・中止
コメント	下水道	事業を運営して	ていくた	めの事業	きであり,	事業規	模等勘案	ミし , こネ	れまでと	ごおり事	業を進め	ること	とが必要である	•		

事	務事	業評価票	[対象	: 平月	或30 年	度]			Ē	所 管 誤	₹	٦	下水道語	ŧ	
事務	事業	職員	人件費そ	の他事剤	务事業 (下水道建	≧設費)		á	細事業	ŧ				
開始	年度	昭和 47	年度	事業の 根 拠	法令等	(義務)	法令等	(任意)		列 規	市要綱	総合ビジョン	計	画	予算のみ
16				- 4-											
施	策			取組	1方針										
事業の	D対象	下水道特別 人件費(建		(事業の	目 対象をどのよ	的 うな状態にし	したいか)	条例等	こ基づき	き, 職員	人件費の予算	管理を適正に行	īう。		
事業	概要	下水道建設に	かかる鵈	は員及び!!	属託職員	の給与等	₹人件費¢	の予算管	理を行 [・]	う。					
								決算内	訳					(単	单位:円)
		hele		歳出			1 4		1115	E	()	歳入			
1	報酬	節				丰度 208, 000		年度 208, 000	増減率 0%	区利用		説明			本年度
	給料					504, 800		545, 300	1%	負					
3	職員手	当等			5,	373, 579	5,	088, 541	-5%	[3	F				
	共済費				2,	910, 308		929, 098	1%	=	=				
9	旅費					31, 064		26, 310	-15%	者	B				
											ハサコ	· 水道事業債			4, 700, 000
										そ0	7冊	· 小垣事未順 			13, 097, 249
										ńı		- H 1 1000 V			,,
											设財源 ————————————————————————————————————				
		合計	** -			027, 751		797, 249	-1%			合 計			17, 797, 249
(概算 供		正 規 F 再 任 用	哉 員		0. 35	名 名		898, 000 146, 450		者負担	国	財源内訳都	その	Ш	一般財源
算 一 一費			戦 貝 哉 員		0.00	 名		140, 400	ተባ/ጠ1	日貝担 %	<u> </u>			1E %	
			~ 八 合 計			Н	3,	044, 450	0.		0.0	0.0	100.		0.0
成果	指標	名(単位)		算式	・出典		7	7成29年月	度	平成30	年度(本年度)	平成31年	度	令:	和2年度
		対する配置職 数(名)			_			3			3	3			3
	-	対する職員体						•			0				•
	ŕ	制 (名) に占める職員人			_			3			3	3			3
	件費(下水道建設費) 割合(%)			_			0. 61			0. 64	0. 75			0. 80
類似	事業	実施団体(課)	職員課							統合 能性	協働事業	削りまた またり またり またり またり またり またり またり またり またり 	アウト	ソーシ	ングの可能性
		事 業 名	職員人们	件費その	他事務事	業(一月	般会計)		な	:L	困難		困難		
市民	市民ニから寄せ	ーズ・ られた意見等													
			-				/rr i x								
	評価の	の視点	高い 5	4	3	2	低い1	_		理由	(評価の根拠	・事業の成果・	課題など	:)	
	必多	要 性						地方自治	治法 2 (0 4 条,	地方公務員法	、給与条例。			
	有交	功 性		•				限られた	た人員の	か中で,	事業を運営し	ており、成果は	は上がって	こいる。	
	効 逕	区性		•							事業の大部分 効率性は高い	· ・を業務委託して v。	おり, 阝	艮られた	-人員で事業
							4	今後の進	め方						
]		ı				7後の進]
į.		ト・拡充		4 現	状維持			3 要	改善		2 =		1	廃止	・中止
コメント	一般会	計の職員人件	費その他	と同様に	進めるこ	ことが必	要である	5 .							

事	務事	業評価票	[対象	え :平月	或30 年	度]			Ī	听 管	課			下水道	囯	
事務	事業			下水道建	設事務事	業			ŧ	細事	業					
開始	+年度	昭和 47	年度	事業の根 拠	法令等	(義務)	法令等(任意)	市化	列規	Ħ	方 要 綱	総合ビジョ	ン言	一画	予算のみ
				TR TRE		1	下水道施	設の計	画的な	維持管	理		•			•
施	策	26	#REF!	取組	方針	2	雨水への	対策								
事業(の対象	市	₹			的	-	下水道	布設の事	を備 を	促進し	.快適で気	····································	くりに客.	 与する.	
7~	///J/M	4,11		(事業の	対象をどのよ	うな状態にし	したいか)		IEBX V) I	E IM C				· / IC II	J , W.	
事業	概要	下水道施設(の計画、記	设計積算及	ひ施工	管理を行	が, 下水	道を整	備する。	•						
							;	決算内	訳						(単位:円)
				歳出		ter ete		rt-	134 5					入		
13	委託料	節				年度 394,960	本年	度 13.480	増減率 -39%		<u>分</u> l用者	受益者	説	明		本年度
15	工事請	負費				864, 065		28, 897	-2%		田	又血	1 只 二 亚			11, 320, 000
19	負担金	補助及び交付	寸金			8, 908	3	32, 257	262%		国	国庫3	支出金			(
											都	都支出	出金			(
											יווד	0.44-	-1.\\\\ - #.			F 400 000
										そ	の他		下水道事業債 会計繰入金			5, 400, 000 31, 546, 334
											般財派		2111000			01,010,00
		A -1			70		10.05				加又另一	ホ	A -1			40.074.00
		<u>合計</u> 正規	職員		79, 0. 90	267, 933 名		74, 634 52, 000	-38%				合 計 財源内訴	1		48, 874, 634
人概算					0. 90	名	7, 40	72, 000	利用	数 者負担		国	都			一般財源
⇒費		嘱託	職員		0. 40	名	1, 05	56, 000		9	6	9/	б	%	%	
	+F. 1=	カ / 兴 /上 \	合 計	/m/r1:	ul eth			000	24.		0 <i>F</i> ==	0.0	0.0		75.6	0.0
成果		名(単位) 度の下水道管	李		・出典			龙29年 原	支	平成3		(本年度)	平成3		Ť	令和 2 年度
		長(m)	■ 国3・	2・8号線	関連工事	を除く	Ĝ	981. 7			945	5. 8	963	. 8		963. 8
	下水道	整備率(%)		-	-		!	99. 4			99.	. 5	99.	5		99.5
	下水道		<u>ያ</u>									•		•		00.0
	3	実施団体		-	_			99. 9	市业	統合	99.	. 9	99.	9		99.9
類似	事業	美施団体 (課)								能性		協働事業	業の可能性	アウ	トソーシ	vングの可能性
		事 業 名							な	L	困	難		実施	斉	
	市民二	ーズ・														
市民	から寄せ	られた意見等														
	評価の) 視点	高い				め 低い			理日	由(評	価の根拠	・事業の成界	具・課題だ	など)	
			5	4	3	2	1									
	必要	更 性						下水道》	去により	力市に	公共下	水道整備	の義務規定が	がある。		
							_	これ ごろく	生の 動に	± のほ	4.	立7 +左 =几 1 -	・ヘハイけみも	ラルナ 佐	1 +総 45.24	ルナ年ュテい
	有交	性		-				ト小坦1 る。	官の金別	用のは	ינק, —	一部他設し	こうい (は間) 5	支化を他	し饿肥蚀	化を行ってい
								₩7 8 ±3	压 ナ 壮 ロ	+ A I.		、フナ 仏竝		ナー・フェミ	古世の	十加八十米双
	効 瑾	区 性		•					原を補助 している			(の)に(の)明	(貝を配直し)	ເທລກ,	争系の	大部分を業務
				1	ı	l.	今往	後の進	め方							
					.15.44.44			. =	-							
	5 拡 ブ	・拡充		4	状維持		(3 要	攻 善			2 =	事業縮小		1 廃.	止・中止
_										5。今往	後にお	いても,	計画街路内等	等の撤去:	エ事等の	比較的大きな
メ		おいては,こ 今年度は管理								- 防止 ⁻	するた	<u>-</u> め, スト	ックマネジン	くント実力	施方針を	作成した。当
ント	事務事		と事業及び	施設管理	事務事業	業内の取	付管調査事									実施方針に基

事	務事	業評価票	[対象	t: 平f	 30年	F度]			Ī	所管詞	课			水道	 課	
事務	事業	Ŧ	都市計画	፲ 道路国3	- 2 - 8号	操事務事	事業		á	細事	業					
開始	ì年度	平成 24	年度			(義務)	法令等	(任意)	市化	列規	市	要綱	総合ビジョン	計	画	予算のみ
기가	牛皮	十八 47	十尺	根 拠		•										
			ı													
施	策		1	取組	1方針	_										
			1													
古 类 (っせ色	± R			E	 目的		+n +=+;	一一、大口女生	☆^生! − も	- 1- 11 +-	ナル治・	一声を中央し歩			L 7
争耒∪	の対象	市民		(事業の		ような状態にし	たいか)	都巾計四	画 退路3	と道しの	りわせに	上下水坦-	工事を実施し当	談争未	に奇子	手る。 ————————————————————————————————————
事業	概要	東京都との共	- 同施工(ー (負担金ま	を出)に	よる下水	道管の業	- 新設及び:	- 不要下 <i>7</i>	- 水道管⊄	- D撤去を	き行う。		_	_	
								決算内	訳						<u>í</u>)	単位:円)
		h-h-		歳出	_		+		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			T	歳入			
13	委託料	節			用U ³	年度 0		年度 944.120	増減率	-	<u>分</u>	四	説 明 ・負担金			本年度 0
	安託科 工事請			!		0		944, 120			用者 担	文無石	貝担亚			v
		^{長長} 補助及び交付金				0		488, 292				国庫支	出金			0
		填及び賠償金				0		0			国		<u> </u>			
											都	都支出	金			0
									!							
							<u> </u>			そ(の他		水道事業債			66, 500, 000
												一般云	計繰入金			2, 932, 412
					-		 			— ₽	般財源					
		合 計				0	69,	432, 412	_				合 計			69, 432, 412
~人			職員		0. 35	名		898, 000					財源内訳			
人概算件	Í	再 任 用	職員			名			利用和	者負担	1	国	都	そり	の他	一般財源
			職員			名				%		%			%	%
	16.12		合 計	Arte Is	. I . db			898, 000				. 0	0.0		0.0	0.0
成果		名(単位)・8号線関連工事		算式	・出典		"	² 成29年度	隻	平成30)年度(オ	本年度)	平成31年	度	Ť	和2年度
		した既設管延長		-	-	l		0			144. 80)	301. 33			-
	≡ 2.2	(m) •8号線関連工事													+	
		▼0亏禄闰建工 事 件数(件)		-	-	ļ		0	ĺ		1		1			-
		工事による新設	†					0			669. 4		417. 5		†	
	下水	道管延長(m)	<u> </u>				<u> </u>				UU3. 7		417.0			_
類似	事業	実施団体(課)								統合能性	搓	劦働事業	の可能性	アウト	トソーシ	ングの可能性
		事 業 名							な	: L	困難			実施済	:	
市民/	市民ニ から寄せ	.一ズ・ られた意見等					_	_	_		_			_	_	
	/m .		高い				> 低い			7m _1	(3T /T	177 (50		OF 4-		
	評価0	の視点	5	4	3	2	1			理田	1(評価	の根拠	・事業の成果・	課題な	ど)	
	必要	乒性						下水道流	法により)市に公	\$共下水	〈道整備(の義務規定があ	ります		
			+	 '	-	+	 	 								
	有交	劲 性						東京都の	の施工に	こ合わせ	±て実施	してい	る。			
		率 性		_				工事請負	ーー	 小実施し	_ _ている	,) ,				
									PC1 = 5							
							4	今後の進								
		<u> </u>			.											
	5 拡大	大・拡充		4 現	1状維持			3 要	改善			2 事	業縮小		1 廃」	上・中止
		が施行する国名 事業であるため						引し、東京	京都から	の工事	፮依頼等	ミに対する	る事務及び共同	施工に	よる公共	共下水道施設

事	務事:	業評価票	[対象	: 平月	或30年	度]			Ē	听 管 詰	果		Т	水道	課	
事務	事業		都	邓道道路團	と備事務	事業			á	細事	業					
開始	年 使	平成 25	——— 年度		法令等	(義務)	法令等	(任意)	市化	列規	市要	平綱	総合ビジョン	計	画	予算のみ
 	十尺	十成 20	十尺	根 拠	•											
施	策			取組	方針											
事業の	対象	市民		(事業の	対象をどのよ	的 :うな状態にし	たいか)	都市計画	画道路第	を造に あ	あわせた	下水道二	エ事を実施し当	i該事業	に寄与す	ける。
事業	概要	都道道路整備	に関する	公共下力	K道事業	の事務を	執行する	5.								
								決算内	訳						(肖	单位:円)
		to to		歳出		- #	+.4	+ #	144 July 157	EZ.	Λ. Ι		<u>歳入</u> 説明			* 左 庶
13	委託料	節			用リ-	<u>年度</u> 0		F度 0	増減率		分 用者	受益者	<u>疏 呀</u> 負担金			本年度
	工事請				19,	095, 563	12,	369, 989	-35%		担 担					
		補助及び交付金	È			0		0		[玉	国庫支	出金			(
22	補償補	填及び賠償金				0		0	-	-		±7 + 111				(
										1	都	都支出	<u> </u>			(
										_	, lui-	公共下	水道事業債			(
										₹(の他 -	一般会	計繰入金			12, 369, 989
										一 角	设財源					
		合 計			10	095, 563	12	369, 989	-35%				合 計			12, 369, 989
٠ ل		正規崩	战 員		0.10	名		828, 000	33/0				財源内訳			12, 000, 000
、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		再 任 用				名			利用和	 負担	国]	都	そ	の他	一般財源
費		嘱 託 瑣				名		000 000	_	%		%	%	10	%	%
成果		名(単位)	計	質 式	・出典			828,000			年度(本		0.0 平成31年		0.0	0.0 和2年度
% Ж	都道関:	連工事で高さ調								1 //		1 /2/		<i>,</i> ×	12	
	登した	よ人孔の数(箇所)		•	-			65			21		55			_
		関連工事件数			_			11			3		5			-
\dashv		(件) 工事による新設														
		工事による新設 道管延長(m)						0			0		0			
		実施団体 (課)								統合 能性	協	働事業	の可能性	アウ	トソーシ	ングの可能性
類似	事業	事業名								L	困難			実施済	:	
		7 7 1							.0.							
市民力	市民ニから寄せ	ーズ・ られた意見等														
,			- in				ITI									
	評価の	の視点	高い 5	4	3	2	低い 1	-		理由	(評価 <i>0</i>	7根拠 ·	・事業の成果・	課題な	ど)	
	· -	- ld		_						1 -1- 1 - 1	—	× ±	- 		_	
	必要	要 性						卜水迫	法により	市に公	\$ 共 卜 水 i	自 整 備(の義務規定があ	ります	0	
	有效	为性						東京都の	の施工に	こ合わせ	とて実施し	している	る。			
	効 ዻ	座 性		•				工事請負	負により	実施し	ている。					
							4	今後の進	め方							
]		Ī]]
ţ	5 拡力	ト・拡充		4 現	状維持			3 要	改善			2 事	業縮小		1 廃止	・中止
コメント	東京都	が施行する道路	各事業に	関し,東	京都から	らの工事	依頼等に	□対する導	事務及び	が公共下	水道施詞	役の整値	備事業を実施す	る。		

事	務事第	Ě評価票	[対象	:: 平月	或30年	度]			Ī	听 管	課				下	水道	課	
事務	事業		;	流域下水	道事務事	業			á	細事	業							
開始	年度	昭和 47	年度	事業の根 拠			法令等	(任意)	市化	列規		市要	三綱	総合ビジ	ョン	計	画	予算のみ
				1民 7处	•	<u>•</u>												
施	策			取組	方針													
事業の	D対象	東京都下水道 下水道本		(事業の		的 : うな状態にし	たいか)	流域関: 域下水:							理す	るため	,終末外	処理場及び流
事業	概要	当市を含め流	域関連市	町村が	「流域下	水道建設	負担金」	を関連	市の排え	水面積	に応	じて1	負担す	る。				
								決算内	訳								<u>i</u>)	単位:円)
		 節		歳出		 年度	本年	E度	増減率	×	5 分	·		歳				本年度
19	負担金額	 輔助及び交付st	金			351, 240		391, 353			- <u>//</u> J用者			170	-93			77. 172
										負	担担	1						
											玉							
											都	+						
										そ	· の他	1		水道事業債	ŧ			101, 800, 000
													一般会	計繰入金				591, 353
										_	般財	源						
		合 計				351, 240		391, 353	15%					合 計				102, 391, 353
(概算) 人件		正規 現 再任用			0. 20	<u>名</u> 名	1, 6	656, 000	利用和	5 色 扫	Т	王	 1	財源内部	訳	7(の他	一般財源
^算 費		嘱託耶			0.10	名	2	264, 000	137131		6		%	нг	%	,	%	%
- #-⊞	+ヒ+西ノ		計	学子	. ш #			920, 000 成29年月	0.		0年度	0.0		0.0	01左	100		0.0
成果		名(単位)	流域下加	 昇 丸 K道幹線及	出典び水再生	センター			~	平成3				平成:	-		-	和2年度
		事費(千円) 		の新設及で	び更新工事	=		243, 888				2, 905		1, 36				34, 117
	負担	登金(千円)	์ ไ	流域下水道	建設負担	金		89, 351			102	2, 392		41,	, 986			105, 080
	負担	旦率(%)		負担金	/工事費			2. 75			2.	. 58		3.	. 08			3. 08
類似	事業	実施団体(課)							事業の可	統合 能性		協	働事業	の可能性		アウト	ソーシ	ングの可能性
		事 業 名									团	■難				困難		
市民想	市民ニー から寄せら	-ズ・ られた意見等																
	評価の	担占	高い				低い			理は	‡ (]	孪価 <i>σ</i>	D根拠	事業の成	里・	課題な	(تىل	
	11 Im -2	1207111	5	4	3	2	1				- (,	11		4-2/(-2/20	>	DIVINE 0"	_,	
	必 要	性	-											流域下水 る費用を負				を行うため,
	有 効	性		-				下水のã る。	高度処理	里等に	より	,放	充先の:	多摩川で水	質向	上とい	う成果が	が上がってい
	効 率	性		•				水域にる							理を	行うこ	とにより	り,広域的か
							<u> </u>	徐の進	め方									
					•]]
	5 拡大	・拡充		4 現	状維持			3 要	改善				2 事	業縮小			1 廃⊥	と・中止
		2 箇所の水再5 を担 う必 要がる									る。2	本施記	没の建詞	投等に当た	って	は,構	成市とし	_ン て一定の建

事	務事業	評価票	[対象	: 平)	或30年	度]			j	所 管	課				下水道	課	
事務	事業		下水	直受益者	負担金事	事務事業			1	細事	業						
開始年	年度	昭和 51	年度	事業の 根 拠	法令等	(義務)	法令等	(任意)	-	列 規	-	市要	細	総合ビジョ	ン計	画	予算のみ
									I.		\ 						
施	策			取組	l方針												
事業の	7 分分 道	下水道が供用開始				 的		下水道	建設費(カ ー 当	なが:	≑ す2	<u> </u>				
于木V	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	者等)	(事業の	対象をどのよ	うな状態にし	ンたいか)	一小道	生以 負 v	/ н	, C. IM.)L 9 1	• ע				
事業	既要	益者負担金	を納付し	てもらう	5 。												
				歳出	-{			決算内	訳					歳	入	<u>í</u>)	単位:円)
		節		MX L		年度	本结	丰度	増減率	. [区 分	. [明		本年度
	報償費					0		86, 110	-		川用者						
13	委託料					0	5, (011, 200	_]	負 担						
											玉	F					
											都						
												-	一般会	:計繰入金			5, 097, 310
										1	その他						2, 222, 22
										-	-般財	源					
		合 計				0	5, (097, 310	_					合 計			5, 097, 310
<u></u>		正規職				名								財源内訳			
人件費		再任用			0.40	名 名	1,	171, 600	利用		<u>1</u> %	玉	l %	都	そ %	·の他 %	一般財源
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			10	1,	171, 600	0.	0	70	0.0		0.0		0.0	0.0
成果		(単位)		算式	・出典		平	成29年月	叓	平成	30年度	(本	年度)	平成31	年度	令	和2年度
		Ⅰ担金収入済 (円)			_		9,	, 600, 250	0		11, 92	28, 30	0	6, 000	, 000	6,	000, 000
		 l担金収入済 【(件)						21			1	9		11			11
	報奨金	<u>```'</u> :交付件数 (件)		者負担金 ち、報奨				0				1		1			1
		実施団体	,	J, #X	: W X 17 1	1 90				統合		協	働事業	<u>┃</u> ●の可能性	アウ	<u> </u> トソーシ	 ングの可能性
類似	事業	(課) 事業名							() _□	能性	-	難			困難		- 7 - 7 - 7 - 17 - 17
		ず 木 										天性					
市民か	市民ニーいら寄せら	ズ・ れた意見等															
	評価の神	ョ 日占	高い			\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	> 低い			押	由 (章	亚価σ	相加	・事業の成集	. 理期 <i>†</i> ;	(نلرج	
		76 AM	5	4	3	2	1	±6.144	/\$00 F-								
	必 要	性	•						数は少な	ない。							^{奨金について} っためにも必
													_				
	有 効	性						新規賦調	課につい	ハて、	報奨:	金制原	度を利	用している。			
	効 率	性		•				し報奨3	金の支と	出は少	なく	なって	こいる		5解除事業		果事業は減少 収入は従前の
				1	1	1	4	今後の進	め方								
	- ++++	ᅶ			↓			2 =			+			□ □		1 (36)	
5	拡大	地尤		4 坊	状維持			3 要	以 吾				∠ 事	¥縮小		Ⅰ 廃丄	上・中止
_																	
メ		新規賦課徴収												る。 . 継続的に実	9佐! ティ	人人改善工	ジャス
ント	文皿で文	いるひから	で守に貝	ュニしてい	·1215 \ (こいつ刑	皮の土百	1 从 (5) 附1	ካ Έ ፫፫ሽ	月に進	.w∂.	ノんな	いっも	,心をがけりしま	=心してし	・、必安ス	ഗഗ∂∘

事	務事	業評価票	[対象	:: 平)	或30年	度]			Ē	听 管 譚	R		٦	水道認	果	
事務	事業	Ŧ	水道庶	務事務事	業(下水	《道建設費	貴)		ŕ	細事業						
開始	 年度	昭和 47	年度		法令等	(義務)	法令等	(任意)	市例		市要	綱	総合ビジョン	計	画	予算のみ
17.07				根 拠												
+/-	hte			π 40	1											
施	策			以社	l方針											
						,,										
事業0	D対象	内部事	務	(事業の		的 うな状態にし	たいか)	日常業績	务に必要	をとする	物品等を見	購入す	する。			
事業	概要	設計・建設に	関する書	2	手品の購	入及バ関	連団休と	の調整	を図る							
子 本		E 2015		76 (7) 7	CHI ON MIT	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,						_			/ 114	() (
				歳出	1			決算内	八				歳 入		(単	位:円)
		節				年度	本年	度	増減率	区	分		説明			本年度
	賃金					913, 850		98, 130	9%	利月						
11	需用費		^			111, 957		24, 913	12%	負	担					
19	貝担金	補助及び交付金	苉			20, 000		20, 000	0%	[
										_	,,,					
										1	íß —					
										その	0他 —	般会	計繰入金			1, 143, 04
										— 船	段財源					
		合 計			1,	045, 807	1, 1	43, 043	9%				合 計			1, 143, 043
人		正規職			0.05	名		14, 000					財源内訳	ı		
^(概算) 人件費		再 任 用 嘱 託 職			0. 20	名	5	85, 800	利用者	\$負担 %	玉	%	都 %	その		一般財源
			計			名	9	99, 800	0.		0.0	90	0.0	その他 6 100.0 F度 000 0 アウトソー:		9/ 0. 0
成果	指標		<u> </u>	算式	・出典			成29年度			年度(本年	度)	平成31年			和2年度
	予算	算額(円)			_		1,	161, 000)	1,	, 204, 000		1, 257, 00	00	1,	258, 000
	予算報	执行額(円)			_		1,	045, 807	'	1,	, 143, 043		1, 257, 00	00	1,	258, 000
	予算	执行率(%)			_			90. 08			94. 94		100. 00		1	00.00
		実施団体							事業	統合			. —			
類似	事業	(課)							の可		協働	事業	の可能性	アウト	ソーシン	ノクの可能性
		事業名									困難			困難		
	市民二	ーズ・						·								
市民	から寄せ	られた意見等														
	評価の	の視点	高い 5	4	3	2	低い 1			理由	(評価のホ	艮拠・	事業の成果・	課題など	<u>:</u>)	
			5	4	3		'									
	必多	要 性		-				下水道建	建設に要	要する庶	務的部分	の事業	業である。			
	有效	効 性		-				限られた	こ予算で	で庶務事	業の成果に	は上 た	がっている。			
		玄 性						これまで	で事務さ	b 基 を 催	め十分効果	室的 (:	こ行われている			
	かりる		-	_				C106	C 7-1710	X B C Z	.07 73 73]-	Т н Л і	C114240 C0 ~ d	•		
	効≖															
							今	後の進∂□					<u> </u>	ı		

事	務事	業評価票	[対象	く: 平)	或30 年	度]			j	所 管 語	果		Ŧ	水道調	果	
事務	事業		1	借入金償	還事務事	業			ŧ	細事業	Ě					
開始	年度	昭和 46	年度	事業の 根 拠		(義務)	法令等	(任意)	市化	列規	市要	岡 i	総合ビジョン	計	画	予算のみ
											I					
施	策			取組	1方針											
事業の)対象	借入先		(事業の	対象をどのよ	的 :うな状態にし	したいか)	適切な何	賞還を行	テう。						
事業	概要	定期償還時に	借入金元	金の支持	ムを行う	o										
								決算内	訳						(単	单位:円)
		<i>tala</i>		歳出	,	-	+/	-	描述录	- D	Λ		歳入			大矢座
23	償還金	節 利子及び割引	料			年度 688 713	1, 250,	年度 233 046	増減率 -8%		分	水道包	<u>説明</u> 使用料			本年度 533, 570, 62
	J. C. L.	111 20 1131	''		., 555,	,	1,200,		070	負		31,221	~7771			
										. [=					
										. 者	都 —					
										その	/)#11		等諸収入 十繰入金			80, 005, 649 636, 656, 772
										— A		又云百	林八亚			030, 030, 772
		合 計			1 262	600 712	1, 250,	222 046	-8%		~ > > 1 11/3		合 計			1, 250, 233, 04
_			哉 員		0. 35	000, 713 名		898, 000				ı	□ □ 財源内訳			1, 230, 233, 040
(概 算) 費		再 任 用	職員			名				者負担	围	I	都	その	他	一般財源
〜 質			競員計			名	2	898. 000	42	% 7	0.0	%	% 0.0	57	3	0.0
成果	指標	【名(単位)		算式	・出典			☑成29年月			0.0 年度(本年)	度)	平成31年			和 2 年度
	年	間償還額 (千円)			_		1	, 363, 68	9	1.	, 250, 233		1, 048, 45	本 533, 80, 636, 1,250 その他 一号 57.3 (度 令和24 64 838,4 36 4,227,2 87.02 アウトソーシングの 困難 課題など) ほって使用するため、 うる。		38, 412
	起	 責元金残高 (千円)			_		6	, 663, 47	3	5	, 605, 940		4, 857, 98	6	4,	227, 274
	起債元	金残高前年比 (%)			_			_			84. 13		86. 66			87. 02
		実施団体(課)	財政課							統合	協働	事業の	の可能性	アウト	ソーシ	 ングの可能性
類似	事業	事業名	借入金值	賞還事務	事業				_	:L	困難			困難		
	市民二	 - - - - - - - -														
市民		られた意見等														
	評価の	の視点	高い 5	4	3	2	低い 1			理由	(評価の根	!!	事業の成果・	課題など	<u>:</u>)	
	必多	要 性	•										永い年月に渡 シ要な事業であ		用するた	 :め,後年度
								起債償	還事務に	こついて	[は, 過年月	きのも	のを計画的に	.償還す	る事業で	 : :ある。平成
	71 >	и i I	-					14年度(の償還の	のピーク	が過ぎ、後	余々に	減少してきて	いる。		
	効≖	率 性			•			起債償	還事務!	こついて	[は, 過年月	きのも	のを償還する	のみで	あり、什	は替手段はな
			!			1	4	今後の進	め方							
					1.11.44.44											
٦ ۲	5 拡力			4 現	■		4	い。 今後の進 3 要	め方] 改 善	こついて						

事	務事	業評価票	[対象	: 平)	或30年	度]			j	所管	課			下水道	課		
事務	事業		借。	入金利子	支払事務	務事業			i	細事							
開始	t年度	昭和 46	年度	事業の	法令等	(義務)	法令等	(任意)	市(列規	市	要綱	総合ビジョ	ン計	画	予算のみ	
				根 拠		•											
施	策			取紙	l方針												
ne	*			お入小工	171 11												
古 类 /	の芸备	/# 3 <i>/</i> +			F	 的		'☆ LTI + > /	一 ニナッ	= =							
争来(の対象	借入先 ————		(事業の		うな状態にし	ンたいか)	適切な値	貝退で1	す フ。							
事業	概要	定期償還時に	借入金利	子の支持	ムを行う	0											
								決算内	訳						<u>(</u>)	単位:円)	
		 節		歳出		<u></u> 年度	<u></u>	 年度	増減率		分	T		入 明		本年度	
23	償還金	^{ฏ」} 利子及び割引制	<u></u>			牛皮 416, 404		牛及 545, 309	-23%	1	 用者	下水道	 i使用料	1971		本平及 81, 076, 320	
											担						
											玉						
											都						
											41)	40.4	-140 - 4			100 100 000	
										そ	の他	一般会	計繰入金			132, 468, 989	
											般財源						
		合 計			270	416, 404	212	545, 309	-23%		3×141 m/s		合 計			213, 545, 309	
_		正規 職	进 員		0. 35	名		898, 000	-23%				財源内訳			213, 343, 308	
人供費		再任用				名			利用	者負担		国	都			一般財源	
○ 具		嘱託單	計			名	2	898, 000	38	0		%). 0	0.0	62		0.0	
成果	指標	名(単位)		算式	・出典			P成29年月				本年度)	平成31			和2年度	
		間償還額 (千円)			_			278, 416			213, 54	15	155, 3	42	21 その他 - 6 % 62.0 F度 令和2 12 111,		
		 責利子残高						842, 410			C44 40	\ <u>\</u>	550.5	· 0.5		400 017	
		(千円)						042, 410			644, 49) <u></u>	552, 5			400, 317	
	起債利	子残高前年比 (%)			_			-			76. 51		85. 7	3		88. 02	
		実施団体 (課)	財政課							統合	1	協働事業	の可能性	アウ	トソーシ	ングの可能性	
類似	事業	事業名	借入金	利子支払	事務事業	¥.			な	: L	困難			困難			
	市民二																
市民:		られた意見等															
	評価の	 D視点	高い				低い			理由	3 (評価	の根拠	・事業の成果	・課題な	(ځ)		
			5	4	3	2	1										
	必要	更 性	•					定期償	還日に信	昔入金和	引子のま	を払を行	う。				
	有效	性			-			高金利伯	責の借担	奐がで る	きない理	見在,負	担の軽減が図	られてき	たとは	いえない。	
	効 率	≚ 性			-			起賃償記	還事務!	こついて	(は, 近	畳年度の	ものを償還す	るのみて	:あり, f	代替手段はな	
							4	今後の進	め方								
					•												
	5 拡大 	・拡充		4 瑪	!状維持			3 要	改善			2 事	¥縮小		1 廃」	上・中止	
п																	
4	現状の	まま進めるのか	が適当で	ある。高	5金利債(の借換え	について	こは, 借‡	奐要件 ∂	り緩和を	を求めて	関係各	所を通じて要	望をして	いく必要	要がある。	
<i>ا</i>																	
	I																